

# 第10回 静岡県立浜名高等学校 大同窓会 ～もう一度、友だちになろう!～

志はるか



高瀬重臣実行委員長

# なれこそ、若き日をかくにぞ惜しめ

## 2015.10.18 (SUN)

### グランドホテル浜松 [鳳の間]



#### 式次第

- |                    |  |
|--------------------|--|
| 1. 開会              | 14:00                                    |
| 2. 物故者に黙禱          |  |
| 3. 開会宣言            | 松浦公明副実行委員長 (32回生)                        |
| 4. オープニングダンス       | 浜名高校ダンス部 (現役1・2年生)                       |
| 5. 校歌斉唱            | 平野満彦先生 (13回生)                            |
| 6. ご挨拶             | 高瀬重臣実行委員長 (30回生)                         |
|                    | 河合利治同窓会長 (22回生)                          |
|                    | 宮地幸子学校長                                  |
| 7. 来賓ご紹介           |  |
| 8. 来賓ご挨拶           | 中沢公彦県議会議員 ( 回生)                          |
| 9. 恩師ご紹介           |  |
| 10. 乾杯             | 岡本賢二後援会長 (12回生)                          |
| 11. 浜名高校同窓会東京支部ご紹介 | 小杉一朗 (27回生)                              |
| 12. お楽しみ           | 遠州はまきた飛竜太鼓                               |
|                    | 村上雅代 (30回生)                              |
|                    | 畑中摩美アコースティックライブ                          |
|                    | 畑中摩美 (50回生)                              |
|                    | 太田幸希 オンステージ                              |
|                    | 太田幸希 (48回生)                              |
|                    | IVORY COAST & スキッピーズ                     |
|                    | 高瀬重臣実行委員長 (30回生)                         |
| 13. 大同窓会引き継ぎ式      | 33回生・34回生・35回生代表                         |
| 14. 万歳三唱           | 西村功事務局長 (30回生)                           |
| 15. 中締め            | 富永一弘副実行委員長 (31回生)                        |
| 16. 閉会             | ～お楽しみアトラクション～ 「Jack & Jill」 懐かしのディスコサウンズ |

# オール浜名

# で挑む!

## 10th Memorial Party

### [ 開会 ]

県内屈指の伝統校となった母校を支えてくださった、今は亡き多くの同窓生に黙祷を捧げたのち、松浦公明副実行委員長(32 回生)の開会宣言で幕が開いた「第 10 回浜名高校大同窓会」。

ゲスト司会に内藤敬美さんを迎えて華やかにスタート。現役浜名高校ダンス部1・2 年生によるフレッシュなダンスパフォーマンスに続いては平野満彦先生の歌とピアノ伴奏による校歌斉唱。ここであらためて主催者及び関係者からのご挨拶とご来賓恩師のご紹介へと次第は進みます。

現役時代のエピソードを交えた愉しく心温まるご祝辞が終わると、「かんぱ〜い!」の発声とともに歓喜の渦が広がります。



記念すべき、第 10 回浜名高校大同窓会のテーマは

## 〜もう一度、友だちになろう!〜

「オール浜名で行こう!」の合い言葉の下、各界で活躍する同窓生が、この日集結。

### Guest MC



ひいらぎともえ

柘 巴

本名 内藤敬美さん

元宝塚歌劇団雪組(男役)、2008 年に退団、浜名高校第 50 回生

この度は、浜名高校第 10 回大同窓会の開催、誠にありがとうございます。又、この記念すべき今回の司会をさせていただきますこと、大変嬉しく思っております。ありがとうございます。

私は二年間浜名高校に在籍しており、その間は部活動に励み、日々、汗を流す青春時代を過ごしておりました。

当時の(浦部?) 校長先生が、朝礼等の集会でよく仰られていた、「のびのびとのんびりは違うんだ。大事な青春、いつまでものんびりしてはいけない。頑張ろうぜ。」という熱い思いも込められた言葉は、今も私の心に残り、教訓のひとつとなっています。

個性豊かに活躍される諸先輩方、我々世代や現役生の皆さんに至るまで、これから益々素晴らしい未来が開かれ、浜名高校の歴史が益々輝いたものとなっていきます様、お祈り申し上げます。



礼儀正しく、凛とした立ち居振る舞いは、さすが元宝塚。開始時刻 10 分の遅れに気持ちは終始動揺、その後も時間は押すばかり、予定にはないハプニングの数々で、ハラハラドキドキの私に比べ、常に笑顔で冷静な内藤さんに随分助けられました。やはり大舞台を数々経験されているプロは違いますね。「清く・正しく・美しく」そのものでした。

進行役：松浦公明副実行委員長 談

## [ Opening Special Live ]

浜名高校ダンス部 (1・2年生)

# ダンスパフォーマンス



浜名高校ダンス部は、現在2年生12人・1年生11人で活動しています。6月の「浜名祭」やプレ葉ウォーク浜北でのイベントなど発表の場も増え、特に今年は大同窓会への出演が決まり、夏休みの練習も例年より練習日を増やし、扇風機を新たに購入し猛暑の夏を乗り切ったそうです。高校生らしいハツラツとした笑顔とキレイのいいパフォーマンスで、会場をおおいに沸かせてくれました。



## [ 校歌斉唱 ]

同窓生(13回生)でもある、平野満彦先生の 歌と校歌の斉唱です。

声楽家として生涯現役を貫かれている先生の、音楽家への道を志すきっかけとなったのが、本校校歌だそうです。入学まもなく感銘を受けた、この校歌の歌詞と曲の素晴らしさを一生大事に歌い続けたいとおっしゃっていました。一番は平野先生の独唱で、二番から四番は参加者全員の大合唱になりました。



## [ 来賓・恩師のご紹介とご挨拶 ]

節目となる今「第10回浜名高校大同窓会」には、歴代の同窓会長・後援会長・現学校長をはじめ、静岡県・浜松市・その他、各方面から多くのご来賓の皆様が駆けつけてくださいました。改めて感謝致しますとともに、皆様の浜名高校を愛する思いの深さを一層強く感じるひとときになりました。

## 記念すべき「第10回浜名高校大同窓会」に、ようこそ。



岡本賢二後援会長 12回生

「躍進 浜名」さらなる充実

静岡県立浜名高等学校第10回大同窓会が、多くの同窓生がご参加され、盛会に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

私は、今年度から後援会長を拝命されました岡本賢二と申します。本校の第12回卒業生の一人として学校支援活動に少しでも役に立つことを望んでおりますので、よろしく願い申し上げます。

さて、今や日本は、急速な少子高齢化、地方衰退や国際化の中で既成概念にとらわれず新しい発想や実行ができる人材や、地域に根ざし地域活性化に活躍できる多様な人材が求められています。

このような社会情勢の中で、生徒たちは勉学に運動に、そして文化活動に即応した環境と先生たちの熱心なご指導によって、それぞれの夢の実現に向かって励んでいることと思います。

後援会といたしましては、生徒をはじめとする浜名高校を、平成24年に創立100周年を迎えた伝統校に相応しく、「躍進、浜名」のスローガンのもと、「志はるかなれこそ若き日を惜しめ」の精神を心に、一瞬でも輝ける日々が送れ、国際社会はもとより地域社会の良き形成者として、心豊かで実践力のある人材が育まれるよう、学校、PTA、そして一番の力となる同窓生の皆さんと協力し、様々な活動を支援してまいります。



河合利治同窓会長 22回生

3年に、一度の大同窓会も今年で第10回目となりました。毎回3学年の代表幹事さんのご努力により、大変多くの皆様方のご参加を頂き感謝申し上げます。

浜名高校も、北浜裁縫女塾開設から103年に成ります。この間の卒業生も29,000余となり全国で活躍されています。その同窓生が、クラス・学年を超え一同に会する期会が大同窓会です。東京でも母校を思い、元神宮外苑長の鈴木さんが発起人となり、毎年開催しています。今日は昔話を花を咲かせ一日楽しんでください。また、在校生も文武両道、躍進浜名を目指し頑張っています。学習にも顕著に表れ有名大学への進学も年々増えています、多くの部活動も県大会・全国大会と毎年名前を連ねるようになりました、この様に自慢できる浜名高校を皆様と共に応援していきたいと思っております。

最後に、同窓生の皆様方の益々のご活躍とご健康・ご多幸をお祈り申し上げます。



宮地幸子学校長

「若き日を惜しむ」

浜名高等学校第十回大同窓会の開催、おめでとうございます。今年度より校長を務めます宮地幸子でございます。どうぞよろしく願いいたします。

本校の校歌を、三好達治が作詞しているということを知ったのは、三月の末に校長職の引継ぎをしたときでした。昭和の国民的な大詩人と呼ばれ、文学史上に輝かしい足跡を残す詩人です。校歌を考える際、彼は浜名の地にしばらく滞在し、学校近辺を巡り歩いて、浜名高生に永く歌い継がれるにふさわしい歌詞の構想を練ったと聞いています。そして、格調高いこの校歌の歌詞の中から、「志はるかなれこそ 若き日をかくこそ惜しめ」という校訓が採られています。

「若き日をかくこそ惜しめ」は、「かく（このように）」の意）を強調する係助詞「こそ」をとると、「若き日をかく惜しむ」となります。「惜しむ」は、現代では、「物惜しみを。ケチケチする」のようなマイナスの意味で使われることの多い言葉ですが、元々は、「愛しむ」こと、つまり、「自分にとって本当にいいものと思ってお大切に」というプラスの意味を持つ言葉です。今でも「名を惜しむ」、「寸暇を惜しむ」のような慣用語の中に、このような意味が残っています。

校訓の「惜しめ」は、「惜しみなさい」という命令形ではありません（「こそ」と呼応して「已然形」になっています）。浜名高生に対して、「大切にしないではいけません」と教えているわけではないのです。浜名の生徒一人一人が、今、もうすでに、「若い一日一日を、このように愛おしんで、大切に思っ

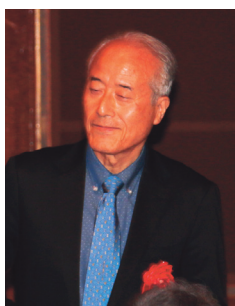
て過ごしているのだ」と断言して歌っているのです。生徒たちは皆、授業や部活動や行事など、学校での様々な活動、友人や先生方との関わりを通して自分と向き合っています。新しい自分を幾たびも再発見する、そんな日を重ねています。この「若き日」が「志はるか」な未来に繋がっていくのです。



## 恩師の皆様

(五十音別)

生熊建次先生  
 上野文夫先生  
 甲木貢二先生  
 桂 宏先生  
 河合宏昭先生  
 白井秀幸先生  
 鈴木堆保先生  
 棚橋一之先生  
 平野篤一先生  
 平野満彦先生  
 藤原岳彦先生  
 藤原正明先生  
 美和利幸先生  
 森脇道治先生



## ご来賓の皆様 (当日のご紹介順・敬称略)

浜名高校同窓会第 6 代会長	松本 禮治
浜名高校同窓会第 7 代会長	渥美 光一
浜名高校同窓会第 8 代会長	中村 功
浜名高校同窓会第 11 代会長 (現後援会長)	岡本 賢二
浜名高校同窓会第 12 代会長	大橋 敏男
浜名高校同窓会第 13 代会長 (現後援副会長)	河合 利治
浜名高校 校長	宮地 幸子
浜名高校 副校長	一ノ瀬 敦幾
浜名高校 教頭	栗本 聡
浜名高校 事務長	相澤 政広
浜名高校 評議委員	森島 久男
浜名高校 評議委員	永龍 利佳
静岡県議会議員	渥美 泰一
静岡県議会議員	阿部 卓也
静岡県議会議員	中沢 公彦
元浜名高校後援会長	田邊 好男
元浜北区長	福田 幹男
名古屋グランパス代表取締役社長兼GM	久米 一全



## [ 東京支部のご紹介 ]

本校同窓会には東京支部があります。当日は、東京支部を代表して小杉一郎さん(27回生)と内山さん(48回生)がご参加くださいました。



## 【乾杯】

岡本賢二後援会長(12回生)のご発声で、懐かしい友や恩師との楽しい歓談の時間の始まりです。



## 【お楽しみ Part-1】

### 遠州はまきた飛竜太鼓

「遠州はまきた飛竜まつり」を音の面で盛り上げようと、平成四年に発足し、現在の構成メンバーは小学生から50歳代。飛竜まつりの他、幼稚園・保育園・近隣自治会・企業・病院などでの各種イベント等で演奏をしています。代表者の一人、村上雅代さん(30回生)は、私たちの演奏で「元気」や「楽しさ」が伝えられれば嬉しいと話していました。

気迫のこもった演奏を、ありがとうございました。



## [ お楽しみ Part-2 ] 畑中摩美アコースティックライブ

地元浜松を拠点に活動しているシンガーソングライターの畑中摩美さんは、静岡 FM 放送・K-mix で番組パーソナリティーを務める傍ら、浜松を舞台とするミュージカル映画「プレイヤーズ!!」や「ハローゼア」にも出演。YouTube「畑中まみちゃんねる」を開始するなど、ミュージシャンの枠にとらわれない活躍に今、注目が集まっています。総合学園ヒューマンアカデミーで、ヴォーカル講師としても活動中。今回のゲスト MC の内藤敬美さんとは同期の 50 回生です。



## [ お楽しみ Part-3 ] 太田幸希オンステージ

幼少期から数々のコンテストで受賞し、浜名高校 1 年在学中に「NHK」のど自慢浜北大会でチャンピオンに。その後のグランドチャンピオン大会でのグランプリをきっかけに、歌手の小林幸子さんにスカウトされ、1991 年キングレコードより「本牧インザレイン」で歌手デビュー。数々の新人賞を受賞するも、その後歌手活動を休止。紆余曲折を経て、2013 年に 21 年ぶりに歌手活動を再開。リメンバーホープを掲げ、浜松から全国へ！ 持ち前の激しくも温かい歌声で「人・場所・想い」を繋げている。43 回生です。





## 【お楽しみ Part-4】 Ivory Coast & スリッピーズ Live

今大同窓会の高瀬実行委員長自らが率いるバンド。「Ivory Coast(アイボリーコースト)」となつかしのキャンディーズを彷彿させる、「スリッピーズ」によるステージです。浜松・東京のライブハウスを中心に、全国のフェスにも引っぱりだこの実力派グループです。ジャンルを問わず、独自のアレンジと音楽の楽しさを伝える事を心がけているそうです。



## 【大同窓会引き継ぎ式】

3年に一度開催される「浜名高校大同窓会」、今回は30・31・32回生が幹事学年としての大役を仰せつかり、準備から運営まで全てを取り仕切ってやってきました。この日、3年後2018年「第11回浜名高校大同窓会」の幹事役は、無事33・34・35回生へと引き継がれました。



## [ 万歳三唱 ]

西村功事務局長(30回生)の音頭で「万歳三唱!!」



## [ 中締め ]

多くの皆様のご出席を賜り、滞りなく予定の次第を終了することができました。  
「宴たけなわではございますが一旦、中締めとさせていただきます。  
富永一弘副実行委員長(31回生)のご挨拶です。

## [ エンディング ]

高瀬重臣実行委員長率いるもうひとつのバンド「Jack & Jill」の懐かしの  
ディスコサウンドの演奏をバックに、残りわずかな時間を惜しむ参加者達。

午後7時過ぎ、無事 [ 閉会 ]







